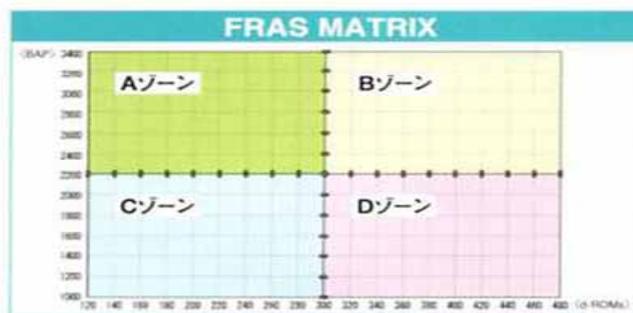


酸化ストレスが関与する疾患

活性酸素・フリーラジカルの関与する主な変性と疾病	
老 化	
動脈硬化	
皮膚の変性	しみ、しわ
脳 神 経	パーキンソン病、アルツハイマー型痴呆、筋萎縮性側索硬化症、てんかん
眼 疾 患	糖尿病性網膜症、白内障など
呼 吸 器	気管支喘息、喫煙による気道障害など
循 環 器	虚血性不整脈、心筋梗塞、高血圧
消 化 器	急性胃粘膜障害、胃潰瘍、大腸炎、膵炎、脂肪肝など
腎 臓	腎不全、尿毒症など
糖 尿 病	
アレルギー、リウマチ性疾患	免疫不全、膠原病など
発 ガ ン	

酸化ストレス度測定と抗酸化力測定

両方を測定することで
両者のバランスが分かる



- Aゾーン:**酸化ストレス度（正常） 抗酸化力（正常） 最適な状態。
- Bゾーン:**酸化ストレス度（高い） 抗酸化力（正常） 酸化ストレス度が抗酸化力によって相殺されている状態。改善しないと将来的に問題がおこる可能性あり。
- Cゾーン:**酸化ストレス度（正常） 抗酸化力（低い） 全体的に免疫活動が低下している。慢性疾患の可能性。
- Dゾーン:**酸化ストレス度（高い） 抗酸化力（低い） 自己防衛機能の低下の可能性あり。かなり注意が必要。